

木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

地域の方から学んだこと

【町探検 2年生 白要舎さん 5月8日(月)】

3回目の町探検でした。ここ白要舎さんでも、学校にないものがたくさんありました。大きな洗濯機と大きな乾燥機が2台置いてありました。洗濯機の容量は10キログラムと16キログラムでした。おうちの洗濯機と比べてみてください。また、乾燥機の容量は16キログラムと22キログラムでした。とても大きくて目がまんまるになっている2年生の児童たちでした。

仕事の内容の説明の中で汚れの種類があること、水洗いで洗濯するものとドライクリーニングで洗濯するものがあること、水に溶けないものはガムテープのようなもので汚れをとってから洗濯することなど用紙に書いてそれを見せながらお話してくださいました。仕事の内容は、1洗濯・2乾燥・3仕上げ（アイロンで）とわかりやすく説明してくださいました。

仕事の喜びとして、「自分で考えて汚れを落とす仕事をします。うまくできた時がとても嬉しいです。みなさんは、先生に教えてもらって勉強をしていますが、ひと時が過ぎると自分で考えて自分で行動していきます。そのときがとても大切ですよ。」と言われました。また、「お客さんが喜んでくださるのはとても嬉しいです。」とも言われました。「お客さんが喜んでくださるのが嬉しい」この言葉は前の探検でも聞きましたね。働くことで、人々に喜びを与えられることができるなんてとても素敵なことですね。





探検前にこんなクイズを出題しました。

「洗濯機の大きさはどのぐらいでしょう。高さが1メートル、1メートル50センチメートル、2メートルのどれでしょう？」残念ながら、正解者は誰もいませんでした。洗濯機の高さは約1メートル70センチでした。乾燥機は2メートルで見上げるようでした。

白要舎さんから帰るとき、児童たちに「先生の話をしっかり聞いて、自分の考えをもてるように勉強してくださいね。」と笑顔で言われたのがとても心に残りました。たくさんのことを学ぶためには、たくさんを頭に入れなくてははいけません。小学校のこの時期に「聞く、聴く、訊く」ことの重要性を感じさせながら実践していかななくてはと改めて 思ったひとこまでした。

【土づくり 蛟龍の皆様 5月9日(火)】

毎年日差しがきつくなるこの頃に、全校児童が行う「ひとり一鉢」の活動のための土づくりを蛟龍の皆様が行ってくださっています。今回も晴天の中、汗を流してくださいました。このプランターにかわいいお花を植えて大事に育てたいと思います

